

目標達成計画

作成日: 平成 22年 8 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策について避難訓練は定期的に行っているが、地域との協力体制ができていない。	近隣住民に声かけし、お互い助け合えるような関係となる。	①避難訓練時に消火器の使い方を一緒に行えるよう呼び掛ける(ポスティング)。②納涼祭や行事参加の声かけをし、日頃から交流をもつ。③認知度を広げるため、ポスティングの範囲を広げる。	6ヶ月
2	23	一人ひとりの思いや暮らし方の希望・意向の把握が充分ではない。	会話や表情を通して利用者の思いを考え把握することができる。	①担当者が今まで以上に利用者との関わりの時間を多く持つようにする。②個別機能訓練を通して会話、関わりを持つようにする。③関わりを持つ時は利用者本人のコミュニケーションをとるようにする。④認知症の理解やコミュニケーション方法等の研修に参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。